

平成28年度

# 社会教育 アドバイザー通信

第 2 号

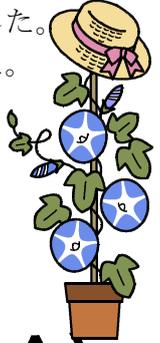
平成28年 8月30日

発行 秋田県教育委員会

編集 北教育事務所

子どもたちの熱くて暑い夏休みが終わり、活気に満ちた学校生活がスタートしました。夏休み中は、児童クラブ等、各種団体の企画の下、様々な体験活動が展開されました。それぞれの場で、地域の方々に見守られ、子どもたちの笑顔が弾けていました。

北管内では、日頃、子どもの指導や支援に関わっている地域の方々のスキルアップを図るための研修会を5月と6月に開催し、夏休みの児童クラブ等の活動にも大いに参考にしていただきました。この研修会の取組を紹介します。



平成28年度 学校・家庭・地域連携総合推進事業

## 県北地区指導者研修会（スキルアップ研修会）

学校支援地域本部・放課後子ども教室・放課後児童クラブ等の関係者及び支援者を対象に、標記の研修会を次のように開催しました。



ねらい

- ・子どもの理解を深めるとともに日常の指導技術向上を図る。
- ・互いの情報を共有しながら、学校と家庭、地域が一体となって子どもを支える体制づくりに資する。

### 第1回

期日 5月27日(金)  
場所 北秋田市交流センター

大館少年自然の家・社会教育主事の伊藤氏による「指導者が現場で活用できる体験活動指導」と題した演習と「10のブースのプログラム」の体験活動を行いました。約150人の参加者で会場は熱気にあふれ、参加者の意欲や関心の高さに圧倒されました。「ものづくりや体を動かした仲間づくりゲームなど、子どもたちの活動に取り入れたい」という多くの感想をいただきました。体験活動の合間に、それぞれの悩みを語り合ったり、活動を紹介し合ったりする様子も見られ、有意義な研修会となりました。



### 第2回

#### 鹿角会場

期日 6月15日(水)  
場所 鹿角市交流センター



第2回の鹿角会場、第3回の能代会場ともに、約50名の参加者が集まり、鷹巣中学校養護教諭の藤嶋氏による講話「今、子どもたちが抱える課題」とグループ演習という内容で研修しました。「子どもたちの心に寄り添った支援について勉強になった」

#### 能代会場

期日 6月23日(木)  
場所 能代山本広域交流センター



「親を対象に、このような研修会を開催してほしい」「悩みを共有でき心が軽くなった」などの感想が寄せられ、子どもの理解を深める研修会となりました。



# 学校訪問

学校訪問では、北の社会教育が目指す方向性の説明や実践例の紹介、各校の取組状況や課題について協議し、助言を行っています。訪問に際しては（ア）全職員による研修会、（イ）指導主事訪問に同行、（ウ）管理職や担当教員との協議会のいずれかの形態を選択していただいています。今回は、研修会の様子を紹介します。

## 北の社会教育推進の重点

**持続可能な地域づくりにつながる社会教育**  
**活力ある地域コミュニティの核となる学校を目指して**

### 鷹巣南中学校区の小・中合同研修会

小・中の先生方、北秋田市社会教育委員等約60名が授業参観や分科会協議で交流を図りました。小・中9年間を見通した指導について話し合いが深まりました。研修会に地域の方を巻き込んでいくことや先生方一人一人が地域とつながることを大切にするなど確認しました。



### 八峰町立八森小学校

「教職員の地域との連携・協働に関する共通理解と意識改革」を課題として、全職員で話し合う場が設定されました。「先生方が地域を知ること、授業に生かしたり地域行事に参加する子どもたちにそのよさを理解させたりすることができる」など、熱心な協議がなされました。全員で悩み、考えたアイディアに、地域とつながる大きな可能性が見えました。

### 能代市立常盤小・中学校

小・中の先生方が「ワールドカフェ」方式でワークショップを行いました。小・中連携による、ふるさと・キャリア教育や地域貢献活動の在り方を話し合う中で、キーワード「つながる」「知る」を見い出すことができました。



## リレーコラム

～家族を笑顔にする10のヒント～

**あきたのそちから!**

今回は「社会生活での規範意識」についてです。

## の「ノー!」も大切! 家庭のしつけと社会のルール

家庭でのしつけはもちろん、社会生活にもルールがあることを教えましょう。もし、子どもがそれを守れなかったり、トラブルにあったりしても、あわてずに。失敗することも成長には必要と考えて、まずは子どもと向き合い、話を聞いてあげましょう。そして、ルールの大切さや必要性を根気よく伝えること、親が手本を見せることも大切です。



子どもは約束やルールを守ったり破ったりしながら、人との関係の在り方や社会のルールの大切さを学んでいきます。そこには、親の温かい愛情やぬくもりが不可欠です。



### 子育ての4要素

#### ①世話

- ・親が手本を見せながら、教える。
- ・失敗を責めずに、できたら褒める。
- できることが増える・自信をもつ

#### ②指示

- ・親が先回りして指示せず、失敗も必要と考えて見守る場面を大切にする。
- 自分で考えて行動する力を育む

#### ③授与

- ・子どもの欲しがる物を何でも与えるより、我慢することを覚えさせる。
- 物を大切に感謝する心・自制心を培う

#### ④受容

- ・子どもの様子をよく見て、その思いや成長を受容する。間違った行動は毅然と叱る。
- 他者や問題を受け入れる・社会性を育む

子どもの心や体を傷つけるような感情的な叱り方はしつけとは言えず、効果もありません。